

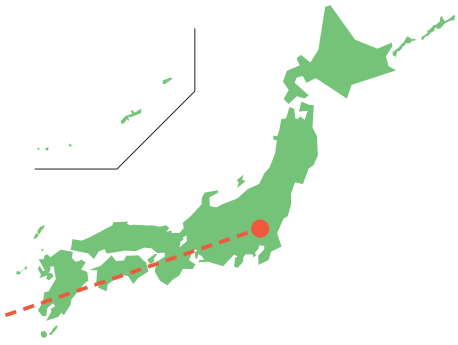
写真で見る

都市の変遷

今と昔の風景

地域の発展や変化にあわせて
移り変わってきたまちの姿。
今と昔を写真とともに振り返ります。

こが
古河市 (茨城県)



令和
6年
(2024年)



東京、鎌倉などへ乗り換えなし
とアクセスも良好



企画政策部秘書課
主幹
にしかわかずき
西川和希さん

まち 華のある都市 古河

古河市は、万葉集にその名が見られるなど歴史は古く、室町時代には、古河公方くほうが置かれ、関東の政治の中心地であったほか、江戸時代には、古河藩の城下町として、また、日光街道の宿場町として発展してきました。

現在、古河駅から都心へ約1時間、圏央道五霞IC、境・古河ICにも近接するなど、アクセス環境が飛躍的に整備される中、令和6年度には、駅東部に商業施設の開業が予定されるなど、さらなる発展を遂げようとしております。



昭和
32年
(1957年)

古河駅は、茨城県で最初に設置された鉄道駅